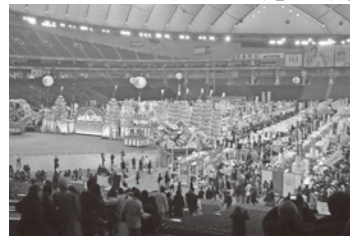




首都圏情報コーナー

佐渡連合商工会代表「ふるさと祭り東京」を視察

全国の『味』や『お祭り』が集結して「ふるさと祭り東京」が、1月7日から15日まで東京ドームで開催された。祭りも最高潮の12日、佐渡連合商工会代表の若林俊孝、八木正人両氏が視察に訪れた。首都圏佐渡連合会関係役員6名も合流。お祭り広場では青森ねぶた、秋田竿灯などの祭りが競演、ご当地コーナーでは全国の『味』の饗宴と『どんぶり選手権』が開催、海、山、大地のふるさとの味を求め長蛇の列が続く。広い会場をくまなく視察、その後の交流会において、来年のお祭りに参加の方針が出されることを期待する発言もあり、終始和やかな雰囲気の中で視察の日程を終えた。



東京新潟県人会が新年祝賀会を開催

東京新潟県人会（会長平辰氏：佐渡市河崎出身）は1月21日11時20分から目白の椿山荘^{ちんざん}で新年祝賀会を開催。県選出国會議員、県知事、県議、市町村長ほか多数の来賓、会員等総勢1,000余名が出席。在京佐渡郷土会からも50余名が参加。国歌斉唱、会長挨拶に続き、昨秋日展彫刻の部で内閣総理大臣賞を受賞した親松英治氏（佐渡市羽二生出身）へ感謝状が贈呈、泉田知事ほか来賓の挨拶、鏡開き、乾杯と続く。アトラクションは唄と踊りなど盛りだくさん。フィナーレは恒例の佐渡おけさの輪踊り。会場一杯に踊りの輪が広がり、佳境に達した3時過ぎ納涼会での再会を誓い盛会裡のうちに散会した。



（文責：佐渡市東京事務所駐在員 元田利夫）

多重債務相談窓口

新潟財務事務所移転のご案内

財務省関東財務局新潟財務事務所が4月16日から事務所を移転します。

引き続き、多額の借金でクレジットやローンなどの返済でお困りの方からの相談を受けています。

ひとりで悩まず、まず電話でご相談ください。

移転先

新潟市中央区美咲町1丁目2番1号

新潟美咲合同庁舎2号館9階

☎025-281-7508

（月～金曜 8:30～17:15）

随想

ゆや夢飛行

No.63

佐渡市長 高野宏一郎

2月17・18日と金沢へ出かけました。降りしきる雪に、北陸線は混乱していました。

今回の目的の一つは北陸農政局長への訪問でした。まずは、GIAHS^ジ（世界農業遺産）認定支援のお礼と国営灌漑排水事業^{かんがい}の国営部分が25年には終了し、現在湛水実験が始まっていることをご報告しました。

また、JA羽茂の柿選果場への交付金のお礼と、次年度からのJA佐渡の低温ラック式コメ倉庫に対する交付金の要望をいたしました。局長からは「朱鷺と暮らす郷認証米」制度の成功を喜んでいただくと共に、日本全国で生物多様性保全に配慮した農業が広まっているので、世界農業遺産に登録された佐渡は、今後も先駆者として他地域のモデルとなるように頑張ってほしいと激励もいただきました。

次に石川県庁を訪問して谷本知事に面会、GIAHSで今後能登と協力して周知活動を行うことを確認しました。すでに3月20日には石川県と佐渡でGIAHSフォーラムを同時開催することとなっています。今後、両地域は競い合い切磋琢磨しながら、その知名度を上げるべく着実にプロジェクトが動き出しています。

夕方、石川動物園で分散飼育されている元気なトキに会ってきました。展示施設は素晴らしく、ハイビジョンを使った映像による学習の受け入れ態勢やヒナのふ化のビデオ放映など、映像を駆使したさまざまな取組みがなされており、佐渡で建設中のトキふれあい施設の参考になりました。

石川県から帰ってみると佐渡も大雪で、今年を除雪が追い付かず、両津地区を中心にして職員も連日駆り出されています。ちなみに除雪経費は今までになくかさみ、大幅な補正予算での対応を迫られています。最近の日差しの高さに春がそこまで来ていることが予感されます。

（題字 高野宏一郎）

